

# 平成25年度事業報告

本会は、公益財団法人として適正な運営に努めるとともに、県民の健康増進と体力向上による、豊かな活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」を目指して次の事業を実施した。

## 競技力向上対策事業

### 1 競技スポーツ推進事業

中・長期的に競技水準を維持・向上させ、全国や世界で活躍する選手の継続的な育成を図るため、競技力の基盤を支える少年の強化と地域の特色を生かした競技スポーツの充実を図った。

山口県競技力向上対策委員会において、東京国体の目標を総合成績10位台としたが、総合成績32位と厳しい結果に終わった。

#### (1) 手づくりアスリート育成事業

##### ①競技団体の活動支援

国体を契機に整備された育成・強化体制を活用し、ジュニア期からの計画的な選手の育成・強化を図るとともに、本県の競技特性や競技団体の組織体制に応じた支援を行った。

◆40競技団体支援

##### ②強化(育成)拠点校の支援

全国大会・国体等での活躍が期待される県内高校等の強化(育成)拠点校に対し、部活動の日常的な練習や外部指導者の招へいなどに対し重点的な支援を行うとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制に努め、少年競技における競技力の向上を図った。

◆31競技39校65部指定

##### ③トップスポーツクラブの活動支援

県内の企業・大学等をトップスポーツクラブとして強化指定し、活動を支援した。また、全国リーグ等への加盟を目指すスポーツクラブに対し、重点的な支援を行い、地域のスポーツ振興をリードするスポーツ人材を育成するとともに、その活動を通じて、地域住民のスポーツ意識の醸成を図った。

◆15競技18クラブ指定

#### (2) トップ指導者活用事業

競技水準の維持・向上及び指導者等の資質向上を目的として、全国から招へいしたトップレベルの競技者・指導者を引き続き恒常的に確保するとともに、そうした人材を活用して競技スポーツ及び地域スポーツの普及促進に取り組んだ。

◆14名

#### (3) 山口県競技力向上対策委員会

中・長期的に競技水準の維持・向上を図るため、競技力向上対策委員会を設置し、競技スポーツの普及と競技力向上の推進を図った。

◆年2回開催(11月、3月)

#### (4) 特殊用具等整備事業

練習競技用具、特殊用具・備品等の整備を支援した。

◆3競技支援(セーリング、自転車、カヌー)

## (5) スポーツ医・科学サポート事業

スポーツ医・科学を活用した科学的データに基づき、競技特性や選手個々の技能・身体の発達段階を踏まえたサポート体制の充実に取り組むとともに、日本スポーツ振興センター等との連携により、将来の有望選手を育成する「YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー」を実施した。

また、ドーピング防止教育等を実施し、健全なスポーツ活動の推進に努めた。

### ◆ジュニアアスリートサポート

- ・ 14競技23団体

### ◆サポートスタッフ派遣

- ・ スポーツドクター、スポーツトレーナーの派遣
- ・ スポーツトレーナー研修会

### ◆強化・育成拠点校栄養サポート

- ・ 2校3競技

### ◆フィジカルトレーニングサポート

- ・ 3校3競技

### ◆タレント発掘・育成(YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー)

- ・ レスリング、セーリング、フェンシング

### ◆スポーツ指導者講習会

- ・ フィジカルトレーニング、メンタルトレーニング

### ◆情報配信サービス

- ・ YNS Network (月1回程度)

## (6) 次世代アスリート育成事業

優秀な小・中学生の発掘を積極的に行い、専門的なプログラムを実施することにより、次世代アスリートの育成を図った。

- ◆ 19競技(未普及競技)、18競技(中学校体育連盟加盟競技)

## (7) 山口次世代コーチーズ育成事業

指導者研修会の参加や全国トップレベルの優秀な指導者の招へいを通じ、次の世代を担う指導者の育成を図った。

- ◆ 17競技団体(トップコーチ育成)、23競技団体(コーチ招へい)

## (8) チームやまぐちチャレンジ強化事業

全国トップレベルのチームや選手を招へいし、強化試合等を行うことにより、チームや選手・指導者の強化を図った。また、強化試合等をジュニアに観戦させることで、ジュニアの発掘・育成を図った。

- ◆ 26競技団体

## 2 国民体育大会派遣事業

### (1) 第68回国民体育大会(第69回冬季大会)中国ブロック大会の開催及び選手団派遣

競技	期 日	場 所	参加総数
			山口県選手団
本大会 水泳他 32 競技	平成 25 年 5 月 18 日(土)～9 月 1 日(日)	山口県内 10 市 2 町	3, 5 4 4 名
		県外 2 市 1 町	7 0 3 名
冬季大会 アイスホッケー	平成 25 年 12 月 7 日(土)～8 日(日)	広島市	1 4 9 名
			3 4 名

(2) 第 68 国民体育大会への選手団派遣

競 技	期 日	場 所	参加人数
本大会 陸上他 31 競技	平成 25 年 9 月 28 日(土)～10 月 8 日(火)	東京都	423 名
会期前開催 水泳他 2 競技	平成 25 年 9 月 11 日(水)～15 日(日)		

※ 天皇杯総合成績は別途記載

(3) 第 69 回国民体育大会冬季大会への選手団派遣

競 技	期 日	場 所	派遣人数
スケート・アイスホッケー	平成 26 年 1 月 28 日(火)～2 月 2 日(日)	栃木県	18 名
ス キ ー	平成 26 年 2 月 21 日(金)～24 日(火)	山形県	14 名

3 高校スポーツ奨励金制度の実施

県内外優秀選手の県内高校への進学支援を目的に奨励金制度を実施し、競技スポーツ活動の向上を図った。

◆ 4 競技 13 名

**総合的スポーツ振興事業**

1 山口県体育大会開催事業

「やまぐち総合スポーツ大会」の一環として山口県体育大会を開催し、広く県民スポーツの普及振興を図った。

部 別	中心開催日	会場地	参加者数
スポーツ少年団	平成 25 年 9 月 23 日(日・祝)	6 市 1 町	4, 148 名
高等学校	平成 25 年 10 月 3 日(日)	8 市 2 町	10, 114 名
一 般	平成 25 年 11 月 3 日(日・祝)	9 市 1 町	4, 765 名
ス キ ー	* 中止		
合 計			19, 027 名

2 地域スポーツ振興事業

(1) 地域スポーツ振興の一環として、本県で開催される伝統的な競技会や全国・中国大会レベルの競技会に対して助成を行った。

- ・ 伝統的競技会：防府読売マラソン大会等 10 競技
- ・ 全国的競技会：全国大会 2 競技、中国大会 6 競技

(2) 地域スポーツの普及、振興を図ることを目的に、郡市体育協会等が主催する各種スポーツ事業に助成を行った。

- ・ 郡市体協等主催 11 事業
- ・ 山口きらら博記念公園関連イベント 1 競技

(3) 地域住民にスポーツ活動実践の場を提供しスポーツ活動の定着を目指すとともに、公認スポーツ指導者の地域における積極的な活用を図るため、各市町体育協会が実施するスポーツ教室に対して助成を行った。

- ・ 実 施 数：23 教室（7 市体協）

### 3 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

#### (1) 巡回支援・実技指導(クラブ、市町等)

3地域の広域スポーツセンターに総合型スポーツコーディネーターを4名配置し、市町教育委員会、創設支援クラブ、設立済総合型クラブへの巡回調査、育成支援、実技指導を実施した。

##### ◆実施回数

東部広域 SC	中部広域 SC ①	中部広域 SC ②	西部広域 SC	合計
38	145	78	205	466

#### (2) 研修会等・スポーツ指導者等派遣

総合型クラブの啓発や普及、定着を図るために各種の研修会等を実施するとともに、各クラブ等の活動の充実を図るため、専門的な指導者・有識者等を派遣した。

##### ◆会議・研修会開催

- ・第1回育成連絡協議会 65名
- ・第2回育成連絡協議会 46名 ※県内3地域
- ・クラブマネジャー養成講習会 2回 71名(修了者26名)

##### ◆スポーツ指導者等派遣

- ・派遣団体 27団体(派遣延べ回数 計159回)

#### (3) 総合型地域スポーツクラブフェスタ

クラブ間での交流を促進し、各クラブの活動の充実を図るため、総合型地域スポーツクラブフェスタを実施した。

- ・交流ソフトバレーボール大会 14チーム 計71名
- ・トップアスリートスポーツ体験教室 150名
- ・クラブPRブース 8クラブ

### 4 青少年スポーツ育成事業

「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを!」「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域社会の中に!」の理念の下に、本県スポーツ少年団組織の充実強化を図った。

また新たに、主体的に実施する団活動活性化の取り組みに対して支援するとともに、2名の活動支援コーディネーターを配置し巡回指導や助言を行い、スポーツ少年団活動の活性化を図った。

#### (1) 登録促進事業

- ・団 数 875団
- ・指導者数 4,460名
- ・団員数 19,267名(加入率 小学生25.54%)

#### (2) 指導者・リーダー養成及び研修事業

- ・認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会の開催
- ・各種研修会への派遣
- ・ジュニア・リーダースクールの開催

#### (3) 団活動の充実強化事業

- ・山口県体育大会スポーツ少年団の部の開催
- ・全国・中国ブロック交流大会への派遣

#### (4) 国際交流事業

- ・日独同時交流事業の受入 防府市10名

#### (5) 顕彰事業

- ・山口県スポーツ少年団表彰 20団体・指導者21名
- ・日本スポーツ少年団表彰 1団体・指導者 3名

#### (6) スポーツ少年団育成のための普及啓発事業

- ・「子ども遊び・スポーツ」推進事業 7市町実施

#### (7) スポーツ人財育成支援事業

- ◆スポーツ少年団活性化事業
  - ・事業実施スポーツ少年団数 19市町120団
  - ・参加人数 述べ5,947人
- ◆スポーツ少年団交流大会の開催
  - ・期 日：平成25年10月27日（日）
  - ・場 所：維新百年記念公園ラグビー・サッカー場
  - ・参加者：9市 19チーム 227名
- ◆スポーツ少年団指導者スキルアップ研修会
  - ・期 日：平成25年9月7日（土）～8日（日）
  - ・会 場：山口県ふれあいセンター
  - ・参加者：45名

### 5 国際スポーツ交流事業

スポーツを通じた国際交流の促進を図るため、市町体育協会が実施する事業に対し助成を行った。

また、日本体育協会が実施する日韓スポーツ交流事業・地域交流推進事業を受け、友好親善と地域のスポーツ振興を図った。

- ◆助成事業 2市5競技6大会
  - ・実施団体：下関市---大韓民国釜山市(剣道・ハンドボール・ソフトテニス・グラウンドゴルフ・ヨット)  
長門市---慶尚南道・昌原市(剣道)
- ◆日韓スポーツ交流事業 1市1競技
  - ・実施団体：下関市---大韓民国釜山市(バレーボール)

### 6 スポーツ指導者養成・研修事業

#### (1) スポーツ指導者養成講習会の開催

地域においてスポーツ活動の基礎的な技術指導に当たる日本体育協会公認スポーツ指導者を養成するための講習会を開催した。

- ◆競技別指導者「指導員」養成講習会

実施競技	期 間	受講者
バレーボール（独自開催）	12/21. 22. 1/25. 26 (4日間)	54名
バドミントン	10/12. 13. 26. 27. 11/17 (5日間)	19名
弓道	11/2. 30. 12/14. 22. 1/5. 18. 19 (7日間)	21名

#### (2) スポーツ指導者研修会の開催

日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、県スポーツ指導者協議会との共催で研修会を開催した。

- ◆中央研修会
  - ・期 日：平成25年6月29日（土）
  - ・場 所：山口市「パルトピアやまぐち」
  - ・参加者：136名

◆西部地域研修会

- ・期 日：平成26年2月8日（土）
- ・場 所：宇部市「宇部市野球場（ユーパーアールスタジアム）」
- ・参加者：97名

◆東部地域研修会

- ・期 日：平成26年2月22日（土）
- ・場 所：周南市「キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター」
- ・参加者：137名

7 顕彰・広報事業

(1) 顕彰事業

永年にわたり本県スポーツの普及・振興に尽力された功労者の表彰を行った。

- ・期 日：平成25年6月7日（金）
- ・場 所：山口市「維新百年記念公園陸上競技場」
- ・受賞者：29名 ※ 受賞者名は別途記載

(2) 広報事業

ホームページや広報誌により、本県スポーツの普及啓発を図った。

- ◆広報誌発行(7月・2月)

**山口きらら博記念公園管理運営事業**

県民の多様なスポーツ活動を総合的に支援するスポーツ交流拠点として整備された「山口きらら博記念公園」において施設利用等(水泳プールを含む)の管理運営業務を行った。

また、県が主催するスポーツイベント開催に当たり、運営補助を行うとともに、県が主催するスポーツ教室では、受講者の指導に当たった。

**財政基盤の確立事業**

本協会の目的に沿った各種事業の推進に向けて、「チームやまぐち応援事業」の募集及び財政基盤の確立に努めた。

- ◆賛助会員 個人会員 254名
- 企業・その他団体 78団体

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人山口県体育協会